

第9章 専攻科

(専攻科の設置)

第40条 本学に専攻科（保育学専攻）を置く。

(目 的)

第41条 専攻科は、短期大学保育科の基盤の上に、精深な学識、研究能力及び高度な保育実践能力を養うことを目的とする。

(学生定員)

第42条 専攻科の入学定員及び収容定員は次のとおりとする。

学科 \ 定員	入学定員	収容定員
保育学専攻	20名	40名

(修業年限)

第43条 専攻科の修業年限は2年とする。ただし、4年を超えて在学することはできない。

(入学資格)

第44条 専攻科に入学することのできる者は次の1号に該当するとともに、2号又は3号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 保育士資格又は幼稚園教諭二種免許状を有する者
- (2) 大学、短期大学又は専修学校（保育専門学校等）を卒業した者
- (3) 本学において、前号に掲げる者と同等以上の学力があると認めたる者

(教育課程の編成)

第45条 専攻科の教育課程は、別表第3の通り、授業科目を理論系科目及び実践系科目に区分し、これを各年次に配当して編成するものとする。

- 2 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

- 3 前項の授業は、遠隔授業で履修させることができる。
- 4 教育課程に関し、履修方法については、別に定める。専攻科の授業科目及び単位数は別表第3のとおりとする。

(遠隔授業による修得単位)

第45条の2 第45条第3項の授業方法により修得した専攻科の単位は、30単位を超えない範囲で修了に必要な単位の中を含めることができる。

(修了の要件)

第46条 専攻科を修了するためには、2年以上在学し、別表第3に定める授業科目の中から62単位以上を修得しなければならない。

(修 了)

第47条 専攻科に2年以上在学し、前条に規定する単位を修得した者については、教授会の意見を聴き、学長が修了を認定する。

- 2 学長が修了を認定した者に対して、修了証書を授与する。

(学士の学位の取得)

第48条 専攻科修了者のうち、大学改革支援・学位授与機構が定める要件を満たし、かつ大学改革支援・学位授与機構の行う審査に合格した者には、学士（教育学）の学位が授与される。

(免許状の取得)

第49条 前条に該当する者で、専攻科において、教育職員免許法及び同施行規則に定める所定の単位を修得した者は、幼稚園教諭一種免許状を取得することができる。

(入学検定料及び学費)

第50条 専攻科の入学検定料及び入学金、授業料等の学費については別表第4のとおりとする。

- 2 入学検定料は所定の期日までに、入学金は入学前の所定の期日までに納入するものとする。

(専攻科一年次修了の要件)

第51条 専攻科に1年以上在学し30単位以上修得したものについては、教授会の意見を聴き、学長が一年次修了を認定する。

- 2 専攻科一年次修了に関して必要な事項は別に定める。

(専攻科途中年次入学)

第52条 大学改革支援・学位授与機構認定の短期大学専攻科における1年次修了者は、専攻科における途中年次への入学を許可することがある。

- 2 途中年次入学に関して、本条の定めるもののほか、必要な事項については、別に定める。

(準 用)

第53条 専攻科に関して、本章に定めるもののほかについては、本学則第7条、第8条、

第9条、第10条、第11条、第12条、第13条、第16条、第17条、第20条、第21条、
第22条、第23条、第24条、第25条、第30条、第31条、第32条、第34条、第35条、
第36条、第37条、第54条、第56条、第57条、第58条、第61条、第63条、第64条、
第65条を準用する。

別表第1

授 業 科 目		単位数		備考
		必修	選択	
基礎教養科目	キリスト教学	2		13単位 以上
	頌栄学	1		
	子どもと人権	2		
	社会学		2	
	日本国憲法		2	
	心理学		2	
	生物学		2	
	保育と情報		2	
	英語 I	2		
	英語 II		2	
	体育(講義)	1		
体育(実技)	1			
専門教育科目	教育原論	2		49単位 以上
	教育社会学		2	
	保育原論	2		
	教職・保育職概論		2	
	子ども理解と相談援助		2	
	保育方法論		2	
	子ども家庭福祉	2		
	社会福祉概論	2		
	子ども家庭支援論		2	
	社会的養護 I		2	
	社会的養護 II		1	
	保育の心理学	2		
	子ども家庭支援の心理学		2	
	教育心理学		2	
	子どもの健康と安全		1	
	子どもの保健	2		
	子どもの食と栄養 a	1		
	子どもの食と栄養 b	1		
	特別支援教育・保育概論	2		
	乳児保育 I	2		
	乳児保育 II	1		
	子育て支援		1	
	音楽 I	1		
	音楽 II	1		
	芸術表現		1	
	現代保育・教育問題演習	1		
	教育課程の意義と編成	2		
	保育内容総論	1		
	子どもと健康(領域)		2	
	子どもと人間関係(領域)		2	
	子どもと環境(領域)		2	
	子どもと言葉(領域)		2	
	子どもと表現(領域)		2	
	健康の指導法		2	
	人間関係の指導法		2	
	環境の指導法		2	
	言葉の指導法		2	
	表現の指導法 A		2	
	表現の指導法 B		2	
	保育指導法		2	
	キリスト教保育	2		
	キャリアへのアプローチ I	1		
	キャリアへのアプローチ II	1		
教職・保育実践演習(幼)		2		
基礎演習	2			
教育・保育基礎実習		1		
教育・保育基礎実習事前事後指導		1		
教育実習		4		
教育実習事前事後指導		1		
保育実習 I a(保育所)		2		
保育実習 I b(施設)		2		
保育実習 I a(保育所)事前事後指導		1		
保育実習 I b(施設)事前事後指導		1		
保育実習 II		2		
保育実習 II 事前事後指導		1		
施設実践演習		2		
施設実践演習事前事後指導		1		

別表第2

項 目	金 額	備 考
入学検定料	30,000円	
入 学 金	350,000円	入学時のみ
授 業 料	780,000円	年 額
実験実習費	30,000円	年 額
教育充実費	240,000円	年 額

※学外実習費は別に徴収する。

別表第3

授 業 科 目	単位数		備考
	必修	選択	
キリスト教保育特論	2		62単位 以上
子どもの権利と社会		2	
保育学研究		2	
保育心理学		2	
社会福祉研究		2	
子ども家庭福祉論		2	
自然研究		2	
教育哲学特論		2	
保育施設運営論		2	
現代保育・教育問題特論		2	
子どもとアート		2	
ICT教育演習		2	
幼児と言葉		2	
幼児と環境		2	
幼児と健康		2	
幼児と表現		2	
幼児と人間関係		2	
幼児の身体表現		2	
幼児の造形表現		2	
子どもと絵本の愉しみ		2	
子どもの生活と環境		2	
幼児教育課程特論		2	
特別支援教育・保育総論		2	
子育て支援論		2	
教育相談		2	
保育指導法演習		2	
保育実践学習 I		2	
保育実践学習 II		2	
保育実践学習 III		2	
保育研究演習	4		
修了研究	6		

別表第4

項 目	金 額	備 考
入学検定料	20,000円	
入 学 金	100,000円	入学時のみ
授 業 料	560,000円	年 額
実験実習費	20,000円	年 額
教育充実費	200,000円	年 額

【注】ただし、本学卒業生(卒業見込みの者を含む)は、入学検定料を半額免除し、入学金及び教育充実費のうち50,000円免除とする。
履修科目によっては、実習費等を別に徴収する。